

## &lt; 運営推進会議における評価\_様式例 &gt; ※公表用

## 【事業所概要】

法人名	社会福祉法人 博愛福祉会	事業所名	看護小規模多機能型居宅介護 ゆとり庵別府
所在地	(〒 675 - 0128 ) 加古川市別府町中島町 26		

## 【事業所の特徴、特に力を入れている点】

医療ニーズに応えられるよう多職種連携し、看護人員の配置をおこなう。

## 【自己評価の実施概要】

事業所自己評価 実施日	西暦 2023 年 4 月 20 日	従業者等自己評価 実施人数	( 4 ) 人	※管理者を含む
----------------	--------------------	------------------	---------	---------

## 【運営推進会議における評価の実施概要】

実施日	西暦 2023 年 4 月 24 日	出席人数 (合計)	( 2 ) 人	※自事業所職員を含む
出席者 (内訳)	<input checked="" type="checkbox"/> 自事業所職員 ( 2 人 ) <input type="checkbox"/> 市町村職員 ( ____ 人 ) <input type="checkbox"/> 地域包括支援センター職員 ( ____ 人 ) <input type="checkbox"/> 地域住民の代表者 ( ____ 人 ) <input type="checkbox"/> 利用者 ( ____ 人 ) <input type="checkbox"/> 利用者の家族 ( ____ 人 ) <input type="checkbox"/> 知見を有する者 ( ____ 人 ) <input type="checkbox"/> その他 ( ____ 人 )			

■ 前回の改善計画の進捗評価

項目	前回の改善計画	実施した具体的な取組	進捗評価	
I. 事業運営の評価 (評価項目 1～10)	介護・看護ともに研修へ参加し、知識と技術向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な職員への研修</li> <li>・外部研修の促し</li> </ul>	定期的ではないが外部研修に参加するようにしている。	
II. サービス提供等の評価	1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供 (評価項目 11～27)	アセスメントを強化し、より適切なサービス提供を目指す。	・利用開始前のご家族にアセスメント表を記入していただく	急なケースでは聞き取りが甘くなりがちである。
	2. 多機関・多職種との連携 (評価項目 28～31)	看護と介護の連携の強化と医療機関との情報共有ができるよう報告・相談をこまめにおこなう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期、随時のカンファレンスの実施</li> <li>・医療機関と連携のためにシステムツールの導入</li> </ul>	サマリーの共有などシステムツールを用いて円滑に連絡相談をおこなっている。
	3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画 (評価項目 32～41)	在宅生活を支えられるよう多彩なニーズに対応できる体制(人員・資格取得)を強化していく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資格取得の支援</li> <li>・障がい者雇用の促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資格取得のための研修案内や休日の考慮をしている。</li> <li>・障がい者の雇用、雇用後の相談を継続している。</li> </ul>
III. 結果評価 (評価項目 42～44)	短期的に達成可能な目標を計画し生活の維持だけでなく、向上を目指す内容とする。	・リハビリスタッフと協力し、体力の維持向上に努める計画を立てる。	・スタッフ間での共有を図り、専門職でなくても行えるようにするのが課題。	

※「前回の改善計画」および「実施した具体的な取組」は事業所が記入し、「進捗評価」は自己評価・運営推進会議における評価の総括を記載します